



進路だより

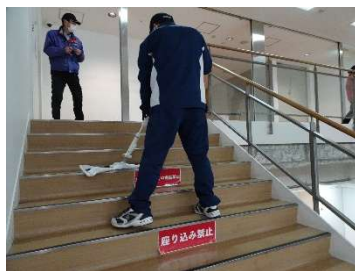
岐阜県立岐阜清流高等特別支援学校

進路指導部 No.9

令和7年 12月 19日

1年生 第二期企業内実習

12月3日（水）～5日（金）に1年生第二期企業内実習を行いました。学年目標「挑戦」を掲げて、第一期の反省を踏まえ、新たな実習先で自分自身の適性を見極めました。企業の方から、「指示通りの作業ができています」「立ち仕事でも、ずっと続けて働けている」など良い評価をいただきました。その反面、「挨拶や返事が自分からできていない」「時間が経つと集中が途切れることがある」といった評価もありました。本校の「働くための10の心得」は、学校や家庭での普段からの行動の積み重ねが必要なことばかりです。第三期企業内実習では態度面の良い評価を得られるように、日常生活を見直して、「いつでもどこでも だれにでも」誠意ある言動を意識していきます。第三期でもご協力をお願いします。



先輩と語る会



12月6日（土）に「先輩と語る会」を行いました。講師には、令和5年度卒業のKさん（株式会社岐阜車体工業株式会社に勤務）とHさん（株式会社プロスパーに勤務）の2名の先輩方をお招きし、在学中のエピソード、就労先決定の経緯、就労を始めてからの生活などについてお話を伺いました。

先輩方からは、「仕事で失敗したら、すぐに上司に報告する。次に同じミスをしないように一緒に対策を考えて実行している。」「生活リズムを一定に保つようにしている」ということを教えていただきました。後輩たちからは休日の過ごし方などについて質問があり、丁寧に答えてもらえました。生徒は、年齢の近い卒業生の話から「敬語を遣って話せるようになりたい」「今後は休日の生活リズムも整えたい」などの課題意識をもてたようです。

進路説明会

先輩と語る会と同日、1・2年生は保護者対象、3年生は生徒と保護者対象の進路説明会を行いました。

1年生は、専門コースの選択、企業内実習と現場実習の違い、就労に向けて大切にしたいこと、「就労選択支援事業」について説明がありました。

2年生は、専門コース選択と現場実習、就職までの流れ、雇用形態の違い、働く人になるために必要なこと、「就労選択支援事業」について説明がありました。

3年生は、生徒と来校した保護者が一緒に、卒業後の生活について「働く人」「働き続けられる人」になるために話を聞きました。講師とやり取りをしながら、卒業後の自分を取り巻く状況の変化や予想される課題について学びました。まだ不安な気持ちもあると思いますが、周囲の人たちへの感謝を忘れず、一人ではないことを自覚して、助けてもらいながら自立を目指しましょう。

今後も、不安な点があれば一緒に考えていきましょう。生徒の皆さんが自信をもって進路選択・進路決定するためにも、学校と保護者が協力して導いていけるようにと考えております。どうか、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



【進路に関する予定】

令和8年1月13日（火）～16日（金）	全学年	進路懇談
1月14日（水）	3年生	職業講話
2月16日（月）～20日（金）	1年生	第三期企業内実習